



須二小の歴史をひもとく

本校は、明治42年(1909年)に、須賀川尋常高等小学校(現在の市役所にあった)を男子部と女子部に分け男子部を須賀川第一尋常小学校、女子部を須賀川第二尋常小学校と称して開校しました。大正13年に当時の長祿寺畑8番地に待望の新校舎が建設され現在に至っています。



さて、本校は、いろいろなところに「北星」という言葉が出てきます。この学校だよりのタイトルも「すこやか北星」です。その「北星」の由来を調べましたが、現在本校には「北星」について書かれた記録が残されていません。

本校の「創立100周年記念誌2009」や安藤清美須賀川市立博物館長の話から以下のことが分かりました。

当時の須賀川尋常高等小学校は、男女が同じ教室で勉強することは許されておらず、男子と女子の校舎が別々でした。南側の校舎を男子校舎とし「桜水校舎」(桜水寮)と呼び、北側の校舎を女子校舎として「北星校舎」(北星寮)と区別して呼んでいたそうです。「寮」という呼び方から寮であったことも間違いなさそうです。女子部が須賀川二小として分離したため、校舎の名称だった「北星」が二小を表す言葉として残ったと考えられるのです。

また、「北星」には、北の空の中心で輝く「北極星」に畏敬の念を抱き「中心」「輝き」「不動」を願う思いが凝縮されており、須二小の愛称として親しまれるようになったとも言われています。

校章も、尋常高等小学校の「桜」と釈迦堂川を表す「川」をベースに、中央には女子の「北星寮」から「北星」をあしらい、更に水しぶきで躍動感あふれる校風を表現したものになっています。

先日、地区合奏祭、陸上交流大会が実施されました。岩瀬地区内の小学校が集まり、技を競い合うことはもちろん同地区内の子ども達同士がお互いの交流を深め合うための機会でもあります。長い歴史をたどり、他校とのつながりを知ったり、自分たちがいる現在の横のつながりを広めたりしていくことで、母校を愛する心や地域を愛する心を育てることができるのだと思います。

創立以来の本校の歴史は刻まれ110周年を迎えようとしています。卒業生は約1万7千名のほります。11月18日(土)には、新校舎落成・創立110周年記念式典を14時から開催する予定です。

いわせ地区小学校陸上競技交流大会 6年生大健闘！

10月3日（火）鏡石町鳥見山陸上競技場で、第4回いわせ地区小学校陸上競技交流大会が行われました。岩瀬地区の22校の児童（主に6年生）1199人が集まり14種目に分かれ競技が行われました。本校は6年生67名が参加しました。子どもたちは練習の成果を十分発揮しました。

早朝よりテントの設営等にご協力いただきました藤田元PTA会長様、根本誠司音体会長様を始めPTAの役員の皆様、会場で、大きな温かい応援で子どもたちを励ましていただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。

いわせ地区小学校陸上競技交流大会入賞者

男子100m	第2位	車田 彪流
男子走り幅跳び	第7位	村田 偉咲
女子800m	第1位	田家 海凧
女子走り高跳び	第8位	佐藤 日向
男子4×100mリレー	第5位	
大森竜也 山寺優成 根本颯汰 車田彪流		



限界突破 6年 田家 海凧

私は、800mとリレーに出ました。リレーは、予選の組で2位でしたが、決勝に出ることができませんでした。その時は悔しくて現実を理解できませんでした。でも、その悔しさを800mで果たすことができました。800mでは、スタートから1位でいこうと思いスタートに力を入れました。その結果ずっと1位で走り切ることができました。私は、リレーでがんばれたのも、800mで1位を取れたのも須二小の応援がどの学校よりも、チーム一丸となっていたからです。



6年菊地悠梨子さん 福島県小学生バドミントンダブルス女子Aクラス優勝！東北大会へ！

全国を目指して 6年 菊地 悠梨子

私はバドミントンをやっていて、これから2つのことを頑張りたいです。

一つ目は、シングルで東北に行くので、そのために日々の練習を大切にしていき、一つでも多くの試合に勝ちたいです。二つ目は、団体のメンバーに選ばれたので、全国にダブルスであるのでいっしょに組む人と力を合わせて、全国の人たちをたおしたいです。

最後に、全国や東北にいけるのは、お母さんたちのおかげなので、感謝の気持ちをもって戦いたいです。



3年松井彩華さん 全国水道週間懸賞募集 習字の部 特選（日本水道新聞社長賞）応募点数1418点の中での1位

「とくせんにえらばれて」 3年 松井 彩華

わたしは、お兄ちゃんが習字を習いはじめたときに、いっしょに習いはじめました。ようち園の年少のときです。毎月4回、お習字教室で、毛筆とこう筆を書いています。

これまで、お習字でしようにはいったことはあります。でも、全国のコンクールでしように入ったことは、ありません。今回、全国でとくせんに入ったと教えてもらって、すごくうれしかったです。学校から、コンクールのあん内をもらったとき、「習字を習っているからやってみよう。」と思って、ちょうせんしました。「太く、大きく書こう。」「名前もしっかり書こう。」とおもいながら、何まいも練習しました。

わたしがとくせんにえらばれて、家族もそ父母も校長先生もとてもよろこんでくれました。このしょうをいただいたので、これからもっとお習字をがんばりたいです。



10月22日（日）算数ジュニアオリンピック参加者！ 金・銀・銅・学校賞目指して！

5年 岩井翔太 村上沙椰 鈴木琉那 根本美咲 鈴木優衣 6年 井上開智 薄井梨咲 西村怜太郎 矢内凜一 須田菜月 北村橙椰 菊地瑛介 安齋朴音 鮎澤京奈 鈴木嵩彬 平原由唯 外川汰太 米倉美瑚 山寺優成 小野健太郎 矢吹優弥 大石和輝 吉村彩乃 五十嵐桃佳 伊藤木乃香